

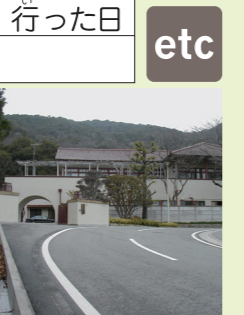
33 広畑第二地区



調べたこと、
わかったことを
書いてみよう!

菅原道真は学問の神さまとして知られ、全国各地にゆかりの神社があります。どんな人だったのが調べてみましょう。

京見会館
昭和16年(1941)に広畑製鐵所の迎賓館(お客様をお迎えする建物)として建てられました。大型客船のキャビンイメージしてつくられたというリビングルームや洋風のダイニングルームなど、さまざまな部屋があります。昭和51年(1976)5月19日に今の天皇、皇后両陛下が宿泊されました。



郡境石
汐入川を改修した時、小坂橋近くの川で発見されました。2枚の長方形の板石からできていて、先の部分にVの形のくぼみを入れて、郡の境界線だとわかるようになっています。石には「郡境」と大きく彫られていて、下には「飾磨郡」「揖保郡」と彫られています。



御用米蔵跡
室津道の南、汐入川の東の土手に建てられた二つの土蔵です。明治維新まで飾磨郡の一橋家の領地の年貢をここにおさめていました。年貢は網干へ運ばれて、検査を受けてから大坂難波や江戸浅草へ送られていました。



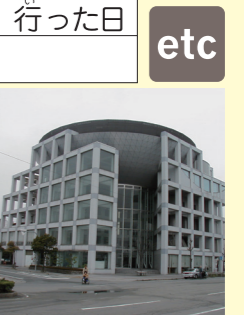
菅原神社
菅原道真をおまつりしています。道真が位を落とされて九州に流される途中で、天気が悪くなって船が進まなくなり、英賀の田井ガ浜に上陸しました。その時、道真が見つけた木像が「我久」(高浜の浜辺の字名)というところにながつ流れ着いたのをまつったと伝えられています。



菅原神社のカ石
菅原神社の境内に三つのカ石が保管されています。江戸時代から昭和の初めまで、多くの村で「カ石」を使った力くらべが行われていました。



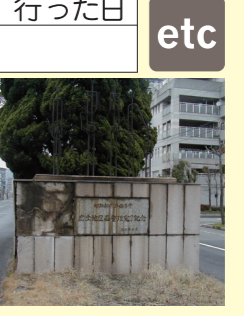
図書館広畑分館
平成6年(1994)にオープンしました。土地の面積は1,780㎡、建物の面積は1,409㎡です。分館の延床面積は3,871㎡、広畑トレーニングルームは980㎡で鉄筋コンクリートでつくられています。



西保健センター
昭和35年(1960)に西保健所として今の広畑第二公民館がある場所にできました。健康に関する相談などを行う施設です。平成16年(2004)に今の場所に移動しました。移動する時に新しく保健福祉サービスセンターと障害者サービスセンターが設けられました。



広土地区画整理完了記念
広土地区画整理事業の完成を祝って建てられた記念碑です。碑の表には「姫路都市計画事業 広土地区画整理完了記念」と彫られています。



広畑第二公民館
かつての西保健センターの跡地に、鉄筋コンクリート造り2階建てで建てられました。山陽でんてつあほしせんてんまきうたのはしせんけんどう電鉄網干線の天満駅から、歌野橋線の県道に出て、東に歩いて8分のところにあります。



室津道
姫路城の城下町から離れたところにある姫路藩の領地であり、昔から瀬戸内海を行き来する船にとって重要な港として栄えた室津までつながる街道の名前です。小坂には、昔の室津道の姿がよく残っています。

